

福島市 子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査 【小学生の保護者向け】

回答にあたってのお願い

- ・ 「（仮称）福島市 こども計画策定のためのアンケート調査 調査ご協力のお願い」が配布されたお子さまについて、ご回答ください。
（無記名ですので、氏名・住所の入力は必要ありません）
- ・ 「（仮称）福島市 こども計画策定のためのアンケート調査 調査ご協力のお願い」の用紙右下に記載の WEB 回答用 ID（数字6桁）を入力の上、画面の指示に従ってご回答ください。
- ・ アンケートを複数の画面で同時に開いて回答すると、正常に回答できない可能性がありますので、ご遠慮ください。
- ・ 回答は一時保存することで、途中から再開することが可能です。画面下部にある「一時保存」ボタンを押し、その後の指示に従ってください。
- ・ 入力途中で画面を閉じるなどすると回答は送信されません。必ず最後の「アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。」まで進んでください。

アンケート回答期限

令和6年6月28日（金）

WEB 回答用 ID

000000

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査（小学生）

※設問について、特に断りがない場合には、依頼状が配布されたお子さまとのことでご回答ください。

お住まいの地域について

問1 現在、お住まいの地域の学区名をお答えください。（1つを選択）

※50音順に並んでいます。

※わからない場合は住所（町名）をご入力ください。その際、番地以降は入力しないでください。

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 余目小 | 2. 荒井小 | 3. 飯坂小 | 4. 飯野小 |
| 5. 大笹生小 | 6. 大森小 | 7. 岡山小 | 8. 御山小 |
| 9. 金谷川小 | 10. 鎌田小 | 11. 北沢又小 | 12. 佐倉小 |
| 13. 笹谷小 | 14. 佐原小 | 15. 清水小 | 16. 下川崎小 |
| 17. 杉妻小 | 18. 清明小 | 19. 瀬上小 | 20. 立子山小 |
| 21. 月輪小 | 22. 鳥川小 | 23. 南向台小 | 24. 庭坂小 |
| 25. 庭塚小 | 26. 野田小 | 27. 平石小 | 28. 平田小 |
| 29. 平野小 | 30. 福島一小 | 31. 福島二小 | 32. 福島三小 |
| 33. 福島四小 | 34. 蓬萊小 | 35. 蓬萊東小 | 36. 松川小 |
| 37. 三河台小 | 38. 水保小 | 39. 森合小 | 40. 矢野目小 |
| 41. 湯野小 | 42. 吉井田小 | 43. 渡利小 | |
| 44. わからない | 【住所： | | 】 |

ご家族の状況について

問2 お子さまの生年月月をご入力ください。

年（西暦）	【 】年
月	【 】月

問3 お子さまを含めた、きょうだいの人数をご入力ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご入力ください。

きょうだい数	【 】人
末子の生年（西暦）	【 】年
末子の生月	【 】月

問4 お子さまのご家庭についてお答えください。（1つを選択）

- | | | | |
|----------|---------|---------|--------|
| 1. 両親がいる | 2. 母子家庭 | 3. 父子家庭 | 4. その他 |
|----------|---------|---------|--------|

子どもの育ちをめぐる環境について

問5 子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人（場所）はいますか。（1つを選択）

1. いる／ある ⇒問5-1へ

2. いない／ない ⇒問6へ

問5-1 問5で「1. いる／ある」を選択した方にうかがいます。

子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や機関は誰（どこ）ですか。
（あてはまるものすべて選択）

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族
3. 近所の人
6. 市役所
7. 民生委員・児童委員
9. インターネットの交流サイト | 2. 友人や知人
4. 子育て支援施設（子育て支援センター、放課後児童クラブ、児童センター等）
5. 保育所（園）、幼稚園、認定こども園
8. かかりつけの医師・看護師 |
| 10. その他【※例：ベビーシッター 】 | |

保護者の就労状況について

問6 ご両親それぞれの、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。

（1）母親 【父子家庭の場合、記入は不要です】（1つを選択）

※フルタイムとは、1日8時間・週5日程度の就労を指し、農業や漁業に従事される方や商店等を自営する方を含みます。

- | |
|--|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒（1）-1へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒（1）-1へ |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ⇒（1）-1へ |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である ⇒（1）-1へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒（2）へ |
| 6. これまで就労したことがない ⇒（2）へ |

（1）-1 （1）で「1」から「4」を選択した方（就労している）にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」、「家を出る時間」、「家に帰る時間」についてお答えください。また、土曜日、日曜日、祝日の就労がある場合には、該当の曜日をお答えください。（あてはまるものすべて選択）

※就労日数や就労時間、家を出る時間・家に帰る時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	【		】	日
1日あたり	【		】	時間
家を出る時間	【		】	時
			【	分
家に帰る時間	【		】	時
			【	分

土曜日・日曜日・祝日の就労の有無

1. 土曜日

2. 日曜日

3. 祝日

(2) 父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】(1つを選択)

※フルタイムとは、1日8時間・週5日程度の就労を指し、農業や漁業に従事される方や商店等を自営する方を含みます。

- | |
|---|
| 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ (2) - 1 へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ (2) - 1 へ |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ (2) - 1 へ |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ (2) - 1 へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7 へ |
| 6. これまで就労したことがない ⇒ 問7 へ |

(2) -1 (2)で「1」から「4」を選択した方(就労している)にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」、「家を出る時間」、「家に帰る時間」についてお答えください。また、土曜日、日曜日、祝日の就労がある場合には、該当の曜日をお答えください。(あてはまるものすべて選択)

※就労日数や就労時間、家を出る時間・家に帰る時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	【 】日
1日あたり	【 】時間
家を出る時間	【 】時 【 】分
家に帰る時間	【 】時 【 】分

土曜日・日曜日・祝日の就労の有無

1. 土曜日	2. 日曜日	3. 祝日
--------	--------	-------

問7 問6の(1)または(2)で「3」または「4」を選択した方(パート・アルバイト等の方)にうかがいます。

フルタイムへの転換を希望していますか。(母親・父親それぞれ1つを選択)

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |

就労したいという希望はありますか。(母親・父親それぞれ1つを選択)
※該当する数値もご入力ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに就労したい ⇒年齢を入力

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

子どもの年齢 【 】歳になったころ

希望する就労形態	①フルタイム
	②パートタイム・アルバイト等（①以外） ⇒希望日時を入力 ： 1週当たり【 】日、1日あたり【 】時間

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい →年齢を入力 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
子どもの年齢 【 】歳になったころ	
希望する就労形態	①フルタイム ②パートタイム・アルバイト等（①以外） →希望日時を入力 ： 1週当たり【 】日、1日あたり【 】時間

問9 病気やけがで学校や放課後児童クラブが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまるものすべて選択)

1. 両親どちらかが休んだ
2. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった
3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた
4. ファミリー・サポート・センター(※)を利用した
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
6. その他 【

※「ファミリー・サポート・センター」には、「病児のこどもを緊急的に預けることができる」事業です。

児童養護施設（ショートステイ）の利用希望について

問 10 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

ここでは、ショートステイ（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する）の利用希望の有無でお答えください。（あてはまるものすべて選択）

※利用したいと思う場合、利用したい事情とそれぞれの泊数をお答えください。

※なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	2. 利用する必要はない
----------	--------------

利用したい場合

利用したい事情	①冠婚葬祭 ②保護者や家族の育児疲れ・不安 ③保護者や家族の病気
	④その他 【 】

利用泊数

冠婚葬祭の際に利用したい泊数	【 】泊
保護者や家族の育児疲れ等の際に利用したい泊数	【 】泊
保護者や家族の病気の際に利用したい泊数	【 】泊
その他の用事の際に利用したい泊数	【 】泊

放課後の過ごし方について

問 11 放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。それぞれ該当する項目の週当たり日数もお答えください。（あてはまるものすべて選択）

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間帯もお答えください。

1. 自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）
4. スポーツ少年団
5. 放課後児童クラブ（学童クラブ）
6. 児童センター
7. ファミリー・サポート・センター
8. その他（学習センター、公園など）

利用日数

自宅で過ごす日数	週【 】日くらい
祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数	週【 】日くらい
習い事の日数	週【 】日くらい
スポーツ少年団の日数	週【 】日くらい
放課後児童クラブ（学童クラブ）で過ごす日数	週【 】日くらい
放課後児童クラブ（学童クラブ）で過ごす時間	下校時から【 】時台まで
児童センターで過ごす日数	週【 】日くらい
ファミリー・サポート・センターで過ごす日数	週【 】日くらい
その他の場所（学習センター、公園など）で過ごす日数	週【 】日くらい

育児休業について

問 12 お子さまが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親（育児休業取得状況。1つを選択）

1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない →理由を選択

取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他【 】

(2) 父親（育児休業取得状況。1つを選択）

1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない →理由を選択

取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (育休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他【 】

福島市の子育て支援について

問 13 福島市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(1つを選択)

問 14 福島市を「もっと子育てしやすいまち」にするために、市が取り組むべきことについて、特に重要と思う項目はなんですか。（2つを選択）

1. 待機児童を解消する（保育施設や放課後児童クラブ（学童クラブ）の整備・充実、保育士の確保など）
2. 多様な保育を行う（夜間・休日等の保育、障がい児受け入れ保育、医療的ケア児保育支援など）
3. 特色ある保育・教育を行う（自然体験・英語・体力・音楽などを取り入れた特色ある保育など）
4. 健やかな成長を支援する（児童虐待の防止、SNS犯罪の防止、いじめ・不登校対策、貧困対策など）
5. 良好な学習環境を確保する（校舎等の改修（トイレ洋式化・耐震改修・老朽校舎建替え等）、ICT教育環境整備、特別支援教育の充実、自主的な活動や学習の支援など）
6. 子どもたちの健康を守る（健康診断、子どもの歯の健康づくり、任意の予防接種の補助、食育の推進など）
7. 経済的な負担を減らす（幼稚園・保育所（園）の保育料軽減、こども医療費の助成、放課後児童クラブ（学童クラブ）利用料・学校給食費の負担軽減など）
8. 遊び場や居場所等を充実させる（こども食堂・児童公園の充実、室内子ども遊び場の整備など）
9. 情報提供と相談を強化する（子育て応援アプリ等による情報提供、発達相談の強化など）
10. 男性の育児参加を進める（イクメン支援企業認証、男性の育児休業の取得支援など）
11. 地域や職場（事業主）の理解・支援を促す（学校行事などの参加の推進など）
12. 適切な集団規模の保育・教育環境を確保する（保育・学校のクラスの人数など）
13. 産前・産後のサポートを充実させる（育児や家事などの支援、ヘルパーの派遣など）
14. 住宅支援を充実させる（子育て世帯への住宅補助など）
15. その他

問 15 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。（例：周囲からのサポートなど）

[illegible]

**アンケートはこれで終了です。
ご協力ありがとうございました。**

※画面を閉じて終了してください。